

月刊

かわぐち心臓呼吸器病院



ハートチーム通信

Vol.42

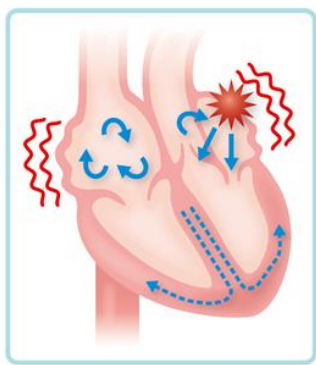
2026

2



Topics ～循環器診療に役立つ、最新の話～

洞調律のAI診断で心房細動患者の早期発見が可能に！特に65歳以上の患者で注意!!

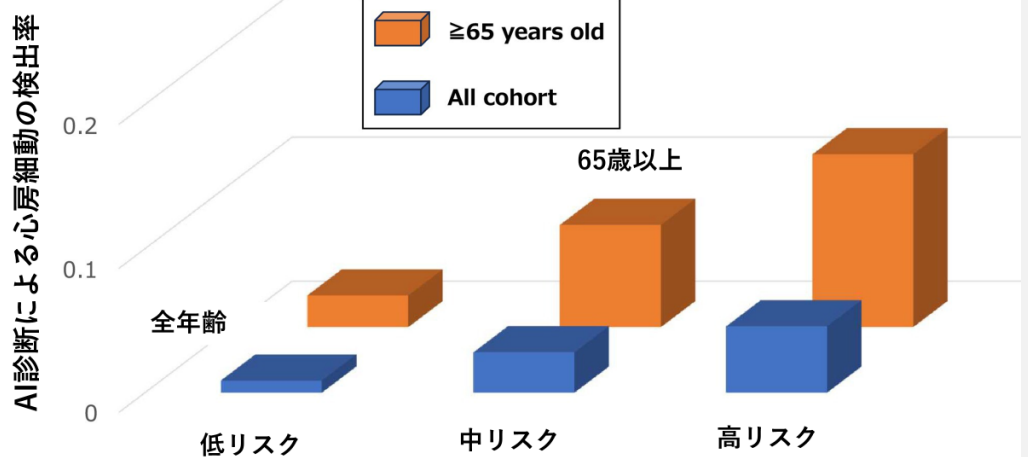


心房細動



心房細動週間ウェブサイト

AI-ECG for early detection of atrial fibrillation: First-year results from a stroke prevention study in Shimizu, Japan. J Arrhythm 2025 Jul 4;41(4):e70132.



昨年はAI（人工知能）の普及が目覚ましい一年でした。ちょっとした調べものや発表用のスライドも、Chat GPTが作ってくれます。大切な手紙でもAIを使用した方が、私が考えるより、よほど深みのある文章が出来てしまいます（医療現場でもこっそりAIに質問してしまうこともあるでしょう）。心房細動の分野でも、心房細動の診断にAIが普及してきています。今後は普段の洞調律の12誘導波形から心房細動の高リスク群をスクリーニングすることがAIで可能になりそうです。AIを使用した「隠れ心房細動」を早期に発見することが今後のトレンドになりそうです。本年も安全で質の高い医療を提供できるように努めます。地域の先生方、ご指導ご鞭撻、宜しくお願いいたします。



カテーテルアブレーション室 文責 循環器内科 油井 慶晃

スタッフ紹介 Vol.42



池崎 弘之

医師/副院長

1987年度 日本医大卒

副院長の池崎です。学生時代はバドミントン、空手、海でライフガードをしておりました。現在は空手を継続し心身の浄化に努めております。医療人としてのモットーは “誰にでもできることを、誰にもできないくらいに上手くやること” です。かわぐち心臓呼吸器病院が、地域の皆さまのお役に立てるよう、より邁進してまいります！

過去のハートチーム通信はこちら →

